

【注意事項】

R20TS0398JJ0100

Rev.1.00

2019.02.01 号

e² studio Code Generator プラグイン, RZ コード生成支援ツール AP4

概要

タイトルに記載している製品の使用上の注意事項を連絡します。

1. RSPI ステータスレジスタ (SPSR) の書き込み値に関する注意事項

1. RSPI ステータスレジスタ (SPSR) の書き込み値に関する注意事項

1.1 該当製品

- e² studio V4.0.0.26 (Code Generator プラグイン V2.0.0 以降)
- RZ コード生成支援ツール AP4 V1.00.00 以降

1.2 該当デバイス

- RZ ファミリ : RZ/T1 グループ

1.3 内容

シリアルペリフェラルインタフェース(RSPIa)を使用する場合、RSPI ステータスレジスタ (SPSR) の設定値に誤りがあるため、意図しない動作となる場合があります。

詳細については、該当デバイスのテクニカルアップデートをご参照ください。

https://www.renesas.com/search/keyword-search.html#genre=document&q=TN-RZ*-A054A

RZ/T1 グループ ユーザーズマニュアル

RSPI ステータスレジスタの書き込み値に関する制限事項

なお、該当製品の出力するソースファイル “r_cg_rspi.c” の関数 “void R_RSPI0_Start(void)” にて、SPSR レジスタの予約ビットに “0” を設定していますが、RSPI 制御レジスタ (SPCR) の SPE ビットが “0 (RSPI 機能は無効)” 状態での書き込みのため、問題ありません。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2019.02.01	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24（豊洲フォレシア）

■総合お問い合わせ先

<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。